

久米島高校学校説明会（進路学習会）

中学校に入学した生徒達が、早くから高校進学についての目標を持ち学習面、文化面、スポーツ面において有意義に中学校生活を過ごせるようにと、久米島高校、教育委員会が「久米島高校の魅力化」に向けた取り組みについて、町内2中学校の「進路学習会」で、それぞれ説明を行いました。

高校からは、「園芸科」「普通科」「大平養護学校分教室」における授業や学校行事の様子を写真を見せながら紹介しました。教育委員会は、魅力化事業の取り組みの中から、「前村幸秀人材育成基金」「奨学金制度」「ハワイ交流」「町営塾」について資料で紹介しました。さらに、2中学校の先輩の高校生活の感想や後輩への激励等も有り、参加している生徒達は皆、姿勢正しく集中して説明を聞いていました。



久米島町教育委員会学校訪問

5月13日(木)、14日(金)、18日(火)、久米島町教育委員会の学校訪問が行われました。すべての学校において幼児児童生徒の実態に応じた取組の充実が図られていました。また、どの学級においても授業に集中して意欲を持って学習していました。



手指洗淨ハンドソープ700袋寄贈!! ～手洗いの習慣化を！～

株式会社ポイントピュール（大道敦代表取締役社長）が久米島町教育委員会を訪れ、吉野剛町教育長に泡ハンドソープ詰め替えパック700袋を寄贈。大道社長は、昨年度も手指洗淨泡ハンドソープボトル及び詰め替えパック、そして消毒用アルコールを町内8つの小中学校に寄贈しているが、今年度もまたコロナ感染対策強化のための「緊急事態宣言」が発出されたのを受け、島の子どもたちに「学校で安心して感染予防の手洗いを続けてもらいたい」と手指洗淨ハンドソープの寄贈を行いました。

吉野剛教育長は、「昨年以上に、県内でコロナ感染が拡大している状況下で、子どもたちには絶対にコロナを防ぐための手洗いは重要。これだけの洗淨用ソープの寄贈は学校にとって大変ありがたく心より感謝したい」と述べました。

